

VI 施設概要

1. 職員組織（令和4年3月31日現在）

所長	福士寛樹
次長	橋本淳
事業推進室	
統括企画指導専門職	湯田達也
次席企画指導専門職	宇賀神誠
企画指導専門職	藤山晶
企画指導専門職	鈴木昭夫
企画指導専門職	長谷川芳幸
事業推進係長	白岩悟
事業推進係主任	飯野智
企画指導専門職	齋藤央顕
事業推進係員	直江春香
事務補佐員	増子玲子
事務補佐員	染谷幸子
事務補佐員	熊倉美幸
総務・管理係	
総務担当	
総務・管理係長	野矢暁
総務・管理係員	飯山和也
事務補佐員	小板橋優子
管理担当	
会計専門職	高橋幸子
総務・管理係主任	久保草平
技能補佐員	菊地賢一
技能補佐員	棚木一雄

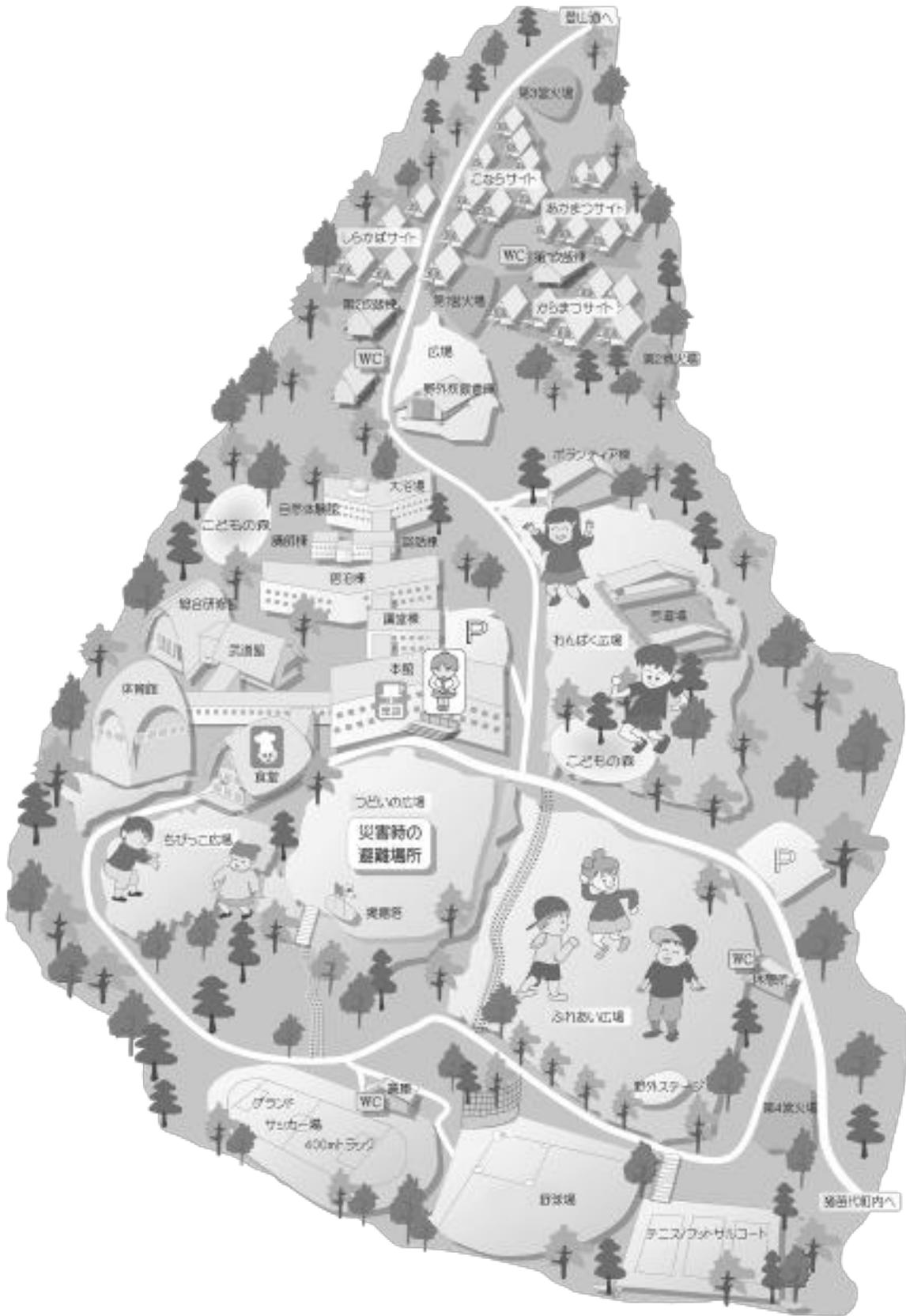
2 国立磐梯青少年交流の家のあゆみ

昭和39.12.18	国立第3番目の青年の家設置場所を福島県耶麻郡猪苗代町に決定
41. 1. 7	第1期工事【本館・講堂棟・宿泊棟西側】竣工（宿泊定員200名）
41. 4. 4	所歌「若人の道」制定
5.22	開所式挙行
42. 3.30	第2期工事【体育館，宿泊棟東側】竣工（宿泊定員400名，体育館完成）
12.10	キャンプ管理棟，総合グラウンド竣工
43. 8. 2	皇太子殿下同妃殿下御来所
44. 3.20	第3期工事竣工（キャンプ場）
45. 5.19	天皇皇后両陛下御来所，坂田文部大臣来所
8. 2	弓道場竣工
46. 3.22	武道館竣工
5.22	開所5周年記念式典挙行
47. 5.22	門標完成
7.27	三笠宮寛仁親王殿下御来所
51. 5.22	開所10周年記念式典挙行
52. 9. 7	延宿泊利用者100万人突破記念式挙行
53. 3.28	談話・喫茶コーナー設置
54. 3.31	野外研修センター竣工
56. 5.31	開所15周年記念事業（施設の一般開放）実施
57. 5.30	猪苗代フェスティバル実施（以後平成19年まで毎年実施）
58. 4. 6	野口英世博士記念コーナー設置
61. 6. 7	開所20周年記念式典挙行
平成 1. 8. 3	延宿泊利用者200万人達成記念式挙行
5.12.17	キャンプ場整備完了
7. 3.20	食堂棟新営工事竣工
8. 9. 6 ～ 8	開所30周年記念事業挙行 （磐梯博覧会 '96～学術・文化，スポーツの祭典～）実施
10.18	開所30周年記念式典挙行
9. 3.14	野外炊飯棟新営，武道館全面改修工事竣工
11. 1.22	休憩所，野外ステージ竣工
12. 3.31	環境教育体験館・浴室工事完了
13. 3.31	バリアフリー化工事（エレベーター，浴室）完了
13. 4. 1	独立行政法人国立青年の家本部が国立中央青年の家敷地内に設置され，それに伴い，独立行政法人国立青年の家国立磐梯青年の家に移行
15.12.19	談話棟耐震改修工事完了
17. 1. 7	宿泊棟（西側）耐震改修工事完了

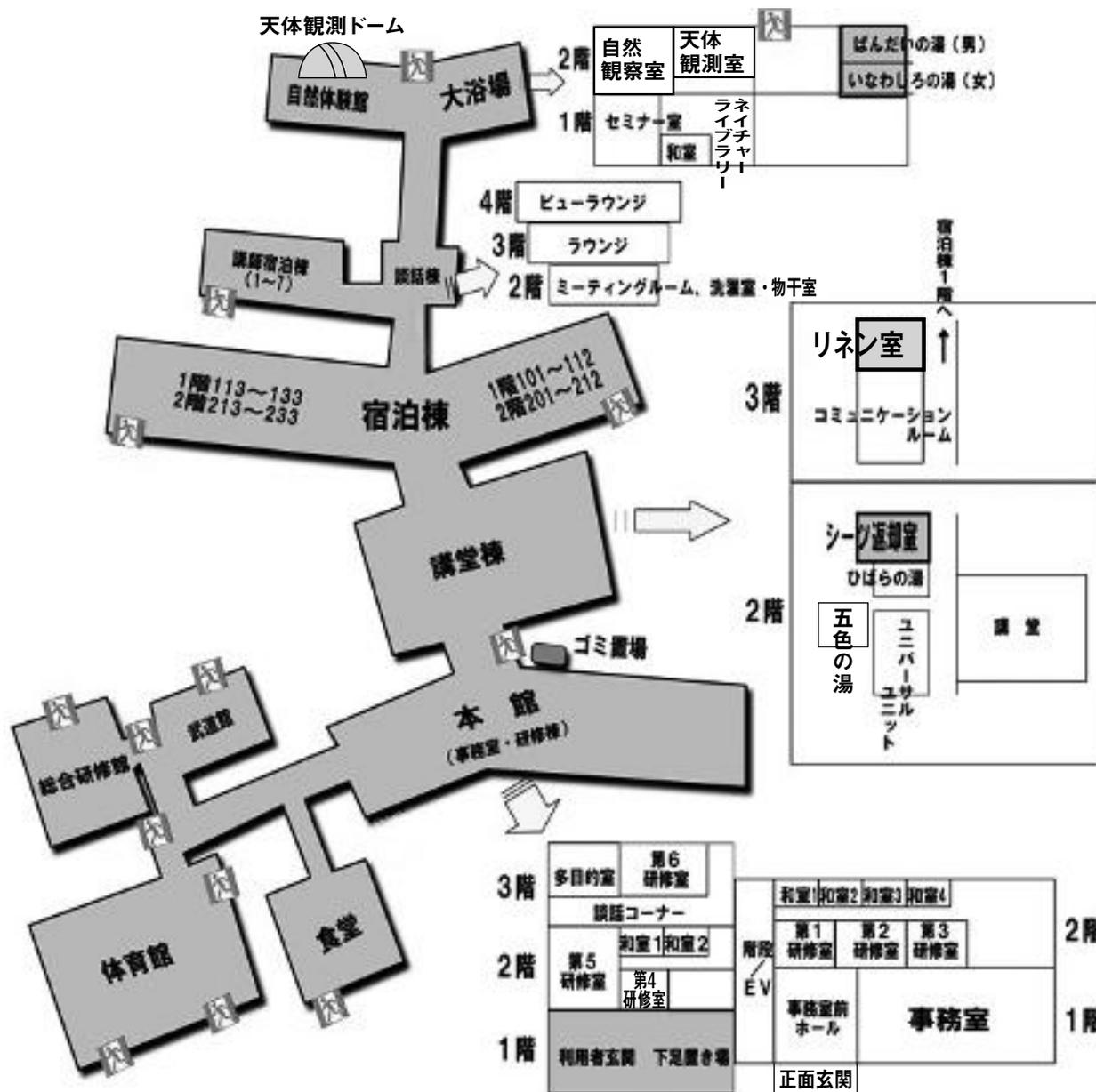
17.12.28	食堂厨房ドライシステム化工事完了
18. 4. 1	独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター，独立行政法人国立青年の家，独立行政法人国立青少年自然の家が統合して独立行政法人国立青少年教育振興機構が発足し，それに伴い，独立行政法人国立青少年教育振興機構国立磐梯青少年交流の家に移行
18. 5.22	開所40周年
19. 1.10	宿泊棟（東側）・講師棟耐震改修工事完了
20. 4. 1	課制（事業推進課，事業支援課）より次長制へ移行
22. 3.19	講堂棟耐震改修工事完了
22. 3.30	本館耐震改修工事完了
23. 1.31	屋外給排水管他改修工事完了
23. 3.13 ～ 8.31	福島県災害対策本部の要請により東日本大震災の避難指定施設として避難者受入れ（最大403名／日，延べ22,626名）
24.11.29	災害復旧工事完了
28. 3.30	体育館 LED 照明取り換え工事完了 食堂棟天井落下防止対策工事完了
28. 5. 8	開所50周年記念式典・祝賀会挙行
28. 7.28	屋外ステージ ボルダリングホールド設置工事完了
28.10.31	自然観察室床改修工事完了
28.11. 7	こどもの森 ツリーデッキ設置工事完了
29. 1.17	こどもの森 東屋設置工事完了
29. 1.27	食堂棟テラス改修工事完了
29. 3.14	武道館 LED 照明取り換え工事完了
29.11.13	食堂棟屋根修繕完了
29.12. 4	講堂棟シャッター修繕完了
30. 3.20	防火設備改修工事完了
30. 6.26	環境教育体験館 天体観測ドーム他改修工事完了
30.11.30	本館・宿泊棟・体育館・環境教育体験館 エレベータ改修工事完了
令和1. 6. 3	オストメイト及びベビーシート新設工事完了
1. 6.20	多言語案内看板設置新設工事完了
1. 7.31	本館照明・第3火場コンセント・野球場コンセント新設工事完了
1. 8. 9	食堂棟ベランダスロープ工事完了
1. 8.31	天体プロジェクションシステム新設工事完了
2. 2.14	第6研修室エアコン設置工事完了
3. 12.3	受水槽設置工事完了
4. 1.20	宿舍棟エアコン設置及び宿舍棟等トイレ洋式化工事完了
4. 1.31	講堂棟ボイラー更新工事完了
4. 2.25	非常用発電機更新工事完了
4. 3.18	自動ドア防護柵設置工事完了

国土強靱化計画の一環により地域防災保管拠点施設として，R2年度補正予算により，ライフラインの強靱化改修工事

3 施設図等

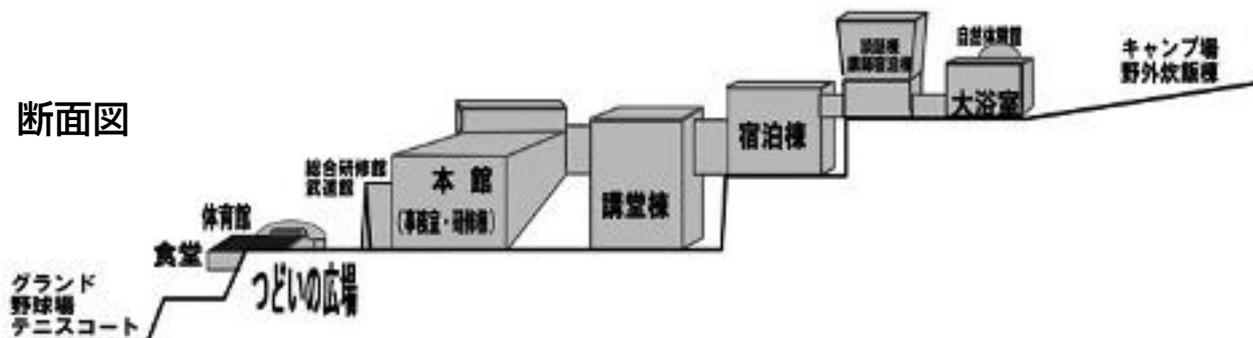


館内案内図



 緊急時避難場所は、つどいの広場です

断面図





天体観測室

4.5m 天体観測ドームの中にコンピュータ自動導入式15cm 屈折式天体望遠鏡を備え、大迫力の天体観測が行える。



食堂

バイキング方式の食堂は、240人が一度に利用できる。



大浴場

(ばんだいの湯、いなわしろの湯)
広々として清潔な大浴場で、各々50人が一度に入浴可能である。



ユニバーサルユニット

身体の不自由な方でも安心して利用できるバリアフリーの宿泊室。(2室4名)



講堂

中央に大きなステージのある講堂は、300人収容。講話、式典等に利用可能である。ビデオプロジェクターも完備している。



体育館

バスケットボールコートやバレーボールコート、また2Fには卓球場を配置し、のびのびとスポーツを楽しめるゆとりの広さがある。



キャンプ場

豊かな森林の中に、常設テント25張のキャンプ場が整備されている

名 称	収容人員等
宿泊施設	定員400人
宿泊棟1階 (東側)	和12室
〃 (西側)	和21室
宿泊棟2階 (東側)	和12室
〃 (西側)	和21室
ユニバーサルユニット	洋2室
講師宿泊室	洋5室・和2室
本館講師室	洋6室
研修施設	
講堂	300席
総合研修館	200人
多目的室	90畳相当
第1研修室	50人
第2研修室	60人
第3研修室	50人
第4研修室	20人
第5研修室	70人
第6研修室	110人
和室1・2	各10畳
和室3・4 (茶道室)	10・8畳
和室5・6	各10畳
コミュニケーションルーム	70畳相当
ビューラウンジ	60人
ラウンジ	30人
ミーティングルーム	10人
自然体験館	
天体観測室 (ドーム)	
自然観察室 (クラフト室)	60人
セミナー室	15人
和室	12畳
ネイチャーライブラリー	
ボランティア棟	
1	23畳
2	17畳
3	17畳
ミーティングルーム	10人
浴室	
ばんだいの湯	50人
いなわしろの湯	50人
ひばらの湯	3人
五色の湯 (バリアフリー)	2人
講師宿泊室シャワー室	1人×2室
本館講師室浴室 (男女)	各1人
ボランティア棟	
おのがわの湯	3人
あきもとの湯	2人
キャンプ管理棟浴室 (休止中)	1人

名 称	収容人員等
野外施設	
キャンプサイト	常設テント
しらかばサイト	2張・16人
こならサイト	11張・88人
あかまつサイト	5張・40人
からまつサイト	7張・56人
第1炊飯棟	蛇口数26
第2炊飯棟	蛇口数10
営火場	4ヶ所
キャンプ管理棟	1棟
野外炊飯倉庫	1棟
キャンプ場トイレ	2ヶ所
つどいの広場	1ヶ所
ふれあい広場	1ヶ所
野外ステージ	1ヶ所
休憩所 (ログハウス)	1ヶ所
屋外トイレ	3ヶ所
スポーツ関連施設等	
体育館	
バスケットボール	1面
バレーボール	2面
バドミントン	3面
卓球台	常設6台
武道館	50畳
弓道場 (兼茶道室)	5人立
テニスコート (オムニコート)	3面
グラウンド	フットサル2面 400mトラック サッカー場(芝)
野球場 (軟式)	1面
グラウンド倉庫	1ヶ所
サービス施設	
食堂	240席
喫茶・売店	42席
談話コーナー	4ヶ所
洗濯室	洗濯機5台
乾燥室	男女各1室
リネン室	シーツ貸出室 シーツ返却室
管理施設	
所長室、事務室	
休養室、宿直室	
情報公開室、会議室	
ボイラー室、電気室、車庫	
施設面積	171,081.65㎡
建物面積	13,004.00㎡

※バリアフリー化が進んだ施設 (エレベーター・モノベアー・自動ドア・スロープ・多目的トイレ・浴室など) となっている。